

2024年度 自主事業の紹介



武豊町民会館 館長
竹本 義明

今年度は、武豊町が町制70周年を迎え、町民会館ゆめたろうプラザが開館20周年を迎える。町制70周年記念事業として「ゆめっぴ企画 ふわふわサーカス こどもといっしょ～ユニコーンくんと夢の世界の大冒険～」[Swing Band TAKETOYO第32回・33回コンサート]「火星衛星探査計画(MMX) 講演会inたけとよ」[武豊町民劇団 TAKE TO YOU 2024年度定期公演]の5事業の他、「響け! 歓喜の歌 ベートーヴェン交響曲第九番『合唱付き』」をはじめ武豊春の音楽祭5公演、更には、町民ロビーのゆるやかな雰囲気の中で気軽に楽しもうというコンセプトで「ピアノと触れ合おう」の実施を予定している。

町民会館ゆめたろうプラザの開館20周年記念事業としては、「YOU+MEプラっとフェス」[50th Anniversary 宇崎竜童 弾き語りLIVE 2024 JUST GUITAR JUST VOCAL]「文化のまちづくりセミナー第15弾 平田オリザ氏講演会『文化でつながる社会』」の他、芸術と科学のハーモニー事業として「サイエンスレクチャー 黒川伊保子氏

講演会『人工知能は天使か悪魔か 人類とAIの近未来』、クワクボリョウタ氏、浅野耕平氏による「現代アートの鑑賞『ゆめプラの「旅」と「ものがたり」』」など5事業を予定している。

改めて町民会館ゆめたろうプラザの20年を振り返ると、開館当時から現在でも全国的に稀な運営体制で、行政と民間であるNPOたけとよが連携し、会館を運営することが成功している。

具体的には、NPOたけとよの目的である「武豊町を中心とした地域の住民に対して、武豊町民会館を活動拠点とした学術、文化、芸術の振興を図る活動、社会教育の推進を図る活動、まちづくりの推進を図る活動」に関する事業を行い、もって地域住民の公益の増進に寄与することを目的とする」が実現できている。

地域の皆さんが、文化創造に関わり、地域文化を支えることができる公演や事業を実施し、まちづくりに貢献できることを望んでいる。



宇崎竜童



DRUM TAO (ドラム・タオ)



森は生きている



黒川伊保子



水戸博之 ©Taira Tairadate



中部フィルハーモニー交響楽団



ソリスト/新美木麻

永井秀司



守屋貴美子

森 寿美



京都橘高等学校吹奏楽部